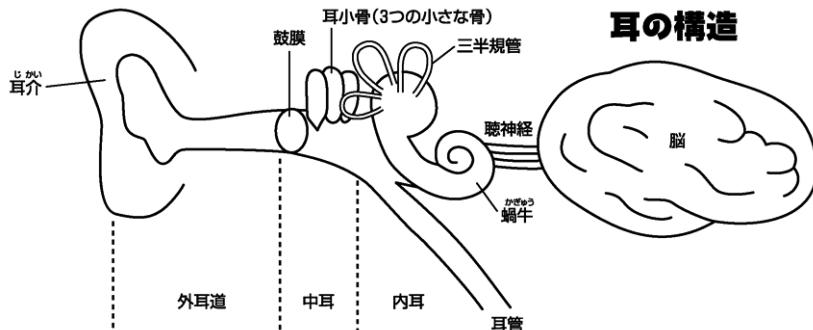




太陽の子保育園平成29年3月

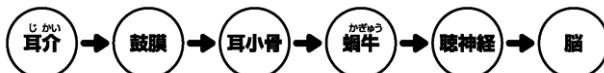
まだ、風が冷たく感じる日もありますが、春はそこまでできています。寒い冬を一生懸命に過ごした花や生き物もそろそろ顔を出す頃です。ひとまわり大きく育った子どもたちが、これからどんな芽を出しどんな花を咲かせるのか一緒に見守っていきましょう。

「3月3日は「耳の日」」



音の伝わり方

※どの部分に異常があっても、聞こえ方に障害が出ます。



毎年増えている花粉症 花粉症とは?

花粉が原因で、目や鼻に出てくるアレルギー症状です。花粉が飛んでいる時期はずっと悩まされます。
症状としては、目のゆみ、まぶたのはれ、水のような鼻水が止まらない、くしゃみが連続して出るなどですが、個人差があります。花粉症かな?と思ったら、病院で原因となる花粉を調べてもらい、治療の相談をしましょう。

※花粉…スギ、ヒノキ、ブタクサ、ヨモギなど



新入園児健康診断
0歳児健康診断

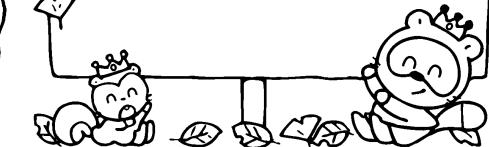
3月8日(水)

14:00~



2月の感染症

インフルエンザA…3名
溶連菌感染症…3名
プール熱…1名
突発性発疹…1名



入学前に実技練習を

交通事故
防止

小学校に入学するまでは保護者と行動することが多いので事故にあう件数は少ないのですが、入学後すぐの7歳時には、単独で登下校や、遊びに行くことが増え、危険を察知できずに事故が増えるようです。ただし、単独行動を繰り返すことで徐々に危険察知能力が磨かれていくため、8歳以降は事故が減る傾向にあります。



「保護者が見守りながら、通学路を中心にひとりで歩かせてみる」など、入学前には事故防止のための実技練習を行ってあげてください。



食物アレルギー 医師に相談を

食物アレルギーを発症した6歳以下のうち約10%は医療機関を受診していない、というデータが厚生労働省より発表されました。受診しなかった保護者の対応は、家族に相談しただけだったり、ネットや雑誌で対処方法を探した、というものでした。



原因となる食べものを正確に特定しないと、アレルギー症状を繰り返したり、必要な栄養を除いてしまう可能性があるから、きちんと受診し、医師に対処を相談しましょう。

主な症状

突然高熱を出し、それが3~4日続きますが、せきや鼻水は出ません。下痢気味になり、熱が下がると全身に発疹が出ます。この発疹はかゆくはありません。

突発性発疹

突発性発疹とは

ウイルスによる感染が原因で、生後4・5ヶ月～1歳ぐらいの子どもが、生まれて初めて高い熱を出したときに考えられます。